

PRESS RELEASE

報道資料

セコム株式会社 コーポレート広報部 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-5-1 TEL.(03)5775-8210

2022年10月7日

セコム株式会社

公共空間と調和するセキュリティロボット「cocobo」が 2022年度グッドデザイン賞を受賞

セコム株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：尾関一郎）が開発・提供する、商業施設やオフィスビルなどさまざまな場所に調和しながらAI・5Gなどの最先端技術を活用して警備業務を行うセキュリティロボット「cocobo（ココボ）」が、このたび2022年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。



セキュリティロボット「cocobo」
2022年度グッドデザイン賞を受賞

SECOM
cocobo



セキュリティロボット「cocobo」

「cocobo」は、革新的・独創的なサービス創造に向けたセコムとパートナーとの戦略的な協働プロジェクト「SECOM DESIGN FACTORY」のもと、家族型ロボット「LOVOT（らぼっと）」をはじめとする、多くの工業製品のコンセプト企画や開発を手掛けた znuq design（ツナグ・デザイン）の根津孝太氏ならびに株式会社ロフトワークと協働し、“公共空間との調和”“威厳と親しみやすさ”をコンセプトに中性的で凛としたデザインを実現しました。

<審査委員による評価コメント>

「公共空間との調和」「威厳と親しみやすさ」をデザインコンセプトにした佇まいは、堅牢と安心を提供しながら、いかにも警備ロボットという威圧を緩和した存在へと昇華している。ロボットが身近になった現代、警備ロボットにも自律的な環境配慮や人間との協調を促すための企業思想と開発力、運用意識の高さに評価と関心が集まった。場の多様化、保安保全需要の拡大、接触機会の低減、人手不足など、さまざまな課題解決の進化的方向性として、これからの未来にロボットとの可能性を強く発信している。

・グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ：<https://www.g-mark.org/award/describe/53928>

これからもセコムは、公共空間と調和する、新しいセキュリティロボット「cocobo」と共に、より「安全・安心」な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

■本サービスに関するお問い合わせ
セコム株式会社 企画部
E-mail：securitech@secom.co.jp

■ 「cocobo」のデザインコンセプト

セコム戦略的な協働プロジェクトブランド「SECOM DESIGN FACTORY」のもと、znug design (ツナグ・デザイン) の根津孝太氏ならびに株式会社ロフトワークと協働。ロボットが公共空間に存在することが当たり前になった時代になじむよう、“公共空間との調和”“威厳と親しみやすさ”をコンセプトに中性的で凛としたデザインとしました。「cocobo」という名称は、お客様や社員に親しみを持ってもらうためセコム社内から公募したもので、社内外関係者の選考を経て選ばれたものです。

cocobo = いつもココにいるロボット、

= cognitive(認知) cooperation(協働) robot=認知と協働のロボット

◆デザインチームについて

◎ 根津孝太 (ねづ・こうた) 氏。クリエイティブコミュニケーター、デザイナー。

1969年東京生まれ。千葉大学工学部工業意匠学科卒業。トヨタ自動車入社、愛・地球博『i-unit』コンセプト開発リーダーなどを務める。

2005年 znug design 設立、多くの工業製品のコンセプト企画とデザインを手掛け、ものづくり企業の創造活動の活性化にも貢献。

◎ 株式会社ロフトワーク

すべての人のうちにある創造性を信じ、オープンコラボレーションを通じてウェブ、コンテンツ、コミュニケーション、空間などをデザインするクリエイティブ・カンパニー。グローバルに展開するデジタルものづくりコミュニティ「FabCafe」、素材の新たな可能性を探求する「MTRL (マテリアル)」、オンライン公募・審査でクリエイターとの共創を促進する「AWRD (アワード)」などのコミュニティやプラットフォームを運営。さまざまな才能と共創することで、幅広いクリエイティブサービスを提供する。

◆SECOM DESIGN FACTORY (セコムデザインファクトリー) について

革新的・独創的なサービス創造に向けたセコムとパートナーとの戦略的な協働プロジェクトを示すブランド。広く多様な価値の中で、新たな顧客価値および社会的価値を創り出していく活動やそこから生まれた商品を表します。ロゴマークのデザインは、今までなかった新しい価値を創出する“0→1”のイメージと未来へ向かって進んでいく想いを表現しています。2021年2月、内閣府主催「第3回日本オープンイノベーション大賞」で経済産業大臣賞を受賞しました。



・SECOM DESIGN FACTORY ウェブサイト

<https://www.secom.co.jp/innovation/designfactory/>

<参考>

・報道資料 (2022年1月17日)

～AI・5G活用に加え、多種多様なニーズに対応する拡張性が特長～
公共空間と調和するセキュリティロボット「cocobo」を発売

https://www.secom.co.jp/corporate/release/2021/nr_20220117.html

・報道資料 (2022年6月7日)

成田国際空港でセキュリティロボット「cocobo」を活用した警備サービス提供を開始

https://www.secom.co.jp/corporate/release/2022/nr_20220607.html

◆ 「cocobo」紹介動画 (<https://youtu.be/z9jqglwuXNg>)



■グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<http://www.g-mark.org/>



**GOOD
DESIGN**